

東郷村報

第36号

昭和30年1月15日

発行所 宮崎県東臼杵郡 東郷村役場

日向市富高町 安藤印刷所 電話64番

希望の春

村長 小野弘

多難に終結した昭和二十九年を送り、此處に希望と喜びに満ちた昭和三十一年の新春を迎えました。...

敬頌新歳

なつたのであります。今後この災害の及ぶ影響は実に深刻なものがあり、特に食糧の問題について起る経済の問題を考えますと、儼然たるものがあります。

本年に於てはこれ等災害復旧対策に万全の措置を講ずると共に、本村の実状からして各種産業の振興を図らねばならぬと存じます。...

努力こそ自立の糧

東郷村議会議長 新名 茂

新しい年を迎へ喜に堪えない。と云つて、因や県の援助に頼つては、後には必ず後悔する年だ。...

年頭所感

東郷村教育委員会委員長 高森 文夫

正月になると毎年のように「めでたさ、物事は新らしきよし」と歌が頭に浮んで来る。...

年頭所感

東郷村教育会長 都 甲 鶴 男

皆さん明けましておめでとう。今年からは新しい気持ちで、心も体も伸ばして行きたい。

年頭所感

東郷村議会議長 田中 利吉

新年は、馬令一つを加へて、心げんかまをもちます。一年は多忙な年だ。...

年頭所感

東郷村婦人会長 黒木 政夫

世の中には、大きい柱もあるけれど、小さい柱も必要。...

年頭所感

東郷中学校長 河野 新

昭和の初め頃、あれだけ好まれた読書とスポーツが、驚く程減って来た。

年頭所感

東郷村青年副会長 本多 八穂子

新しい年をお喜び申し上げたい。悪夢の天災に私達の生活は日々難波の度を加えて行く。

年頭所感

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

梅の歌

梅のはな枝にしらら見えそむる つめたき春となりにけるかな。...

東郷村誌を編集委員が四年間の歳月をかけて編輯した郷土誌が本年1月1日印刷中です。至急申込み下さい。

東郷村誌を編集委員(五百員程度)でお願いいたします

十九名の編纂委員が四年間の歳月をかけて編輯した郷土誌が本年1月1日印刷中です。至急申込み下さい。

新年の挨拶

東郷村議会議長 新名 岩喜

雲行水流自然の法則に随って地球が公転する。何の変哲もない様に。

新年の挨拶

東郷村婦人会長 三尾 文子

この春は、世の中の春と云ふ声も高らかにあがる。...

新年の挨拶

東郷村青年副会長 仲深 公民館長

動力耕機と共に 原子力の時代に生きる我々。...

新年の挨拶

東郷村青年副会長 山本 信

新築校舎の教室から、先生と子供達ののびのびとした声。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

新年の挨拶

梅のはな枝にしらら見えそむる つめたき春となりにけるかな。...

新年の挨拶

東郷村議会議長 中谷 龜太郎

一九五五年春迎えて中谷議員 新春に当り抱負の一端を申す。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 本多 八穂子

新しい年をお喜び申し上げます。悪夢の天災に私達の生活は日々難波の度を加えて行く。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

新年の挨拶

東郷村青年副会長 山本 信

新築校舎の教室から、先生と子供達ののびのびとした声。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

新年の挨拶

東郷村議会議長 中谷 龜太郎

一九五五年春迎えて中谷議員 新春に当り抱負の一端を申す。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 本多 八穂子

新しい年をお喜び申し上げます。悪夢の天災に私達の生活は日々難波の度を加えて行く。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

新年の挨拶

東郷村青年副会長 山本 信

新築校舎の教室から、先生と子供達ののびのびとした声。

新年の挨拶

東郷村青年副会長 区 三尾 太郎

年の瀬を迎える事六十度、省見るに平凡、本年は台風の痛手甚し。...

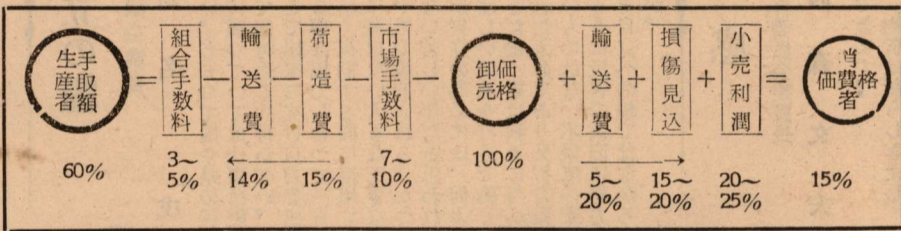
今年こそ... 経済力の培養に...

努力をしましょう

台風銀座と云われる宮崎県に於ても珍しい四回も強烈な台風に見舞われた昭和二十九年を送り希望に満ちた輝かしい昭和三十年を迎えました...

議會報告

東郷村会定例議会は昭和二十九年十二月二十五日村議会議事堂に招集され会期一日間で左記事件を審議...



販賣にはこんなにも多くの諸掛がかかっていますからこれの対策として... 1. 単位面積よりの増収... 2. 市価の向上を計る...



ルーピン畑の中耕

旧臘の二十二日に下水流の旧圃の二三日に下水流の杉田三郎さんのうちを訪ず...

生甲斐善平先生等斯界の知名士の御臨席のもとに盛会裡に終了した。当日出詠数は実に百二首を数え厳選の結果左の通り入賞作品を決定した。

人位 平尾 百代... 吉野 幸夫... 寺原 美江... 矢野 文雄...

中耕除草 一月下旬乃至二月上旬分ヶツの旺盛な時期(莖数四〜五本)に畝の間を耕起し土壌を膨軟にし空気や水の透過をよくし肥料の分解を促進...

「なたね」の手入 普通一月中旬頃第一回の中耕を行って根の伸長を助けると共に耕土の中の空気や水の流通をよくして肥料の効果の上がるように努め...

追肥 「なたね」の肥料の吸収は寒中極めて少ないが三月に入ると急激に上昇し四月上旬の開花期に最高となり...

土入れ 雑草の防止、追肥後の覆土、株間の乾燥を防ぎ日当たりや風通しをよくして健全な生育が出来るように二月上旬には五分〜六分位土入れをします。

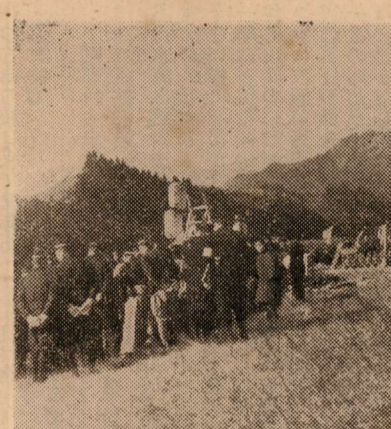
麦ふみ 霜柱により根の浮き上るのを鎮定し麦の根を多く長く出させ分ヶツの増加を計り茎葉の徒長を防ぎ丈夫に生育させ寒さに対する抵抗力を増すために日陰の寒い所や火山灰土のような軽い畑地では麦踏の効果が大きい...

本村国民健康保険事業も第三年目、村民各位の御協力を得て今年こそと張り切っています。昭和二十九年度は度重なる台風等の被害により苦しい年ではありましたが、反面国保にとつては直営診療所も開設されてまこと意義ある年でありました...

消防始式 六十余年の光輝ある伝統を誇る本村恒例の消防始式は一月六日鶴の内旧東郷橋下川原に於いて各消防関係者並に来賓多数出席のもとに盛大に挙行された。当日は於ける特色は各部の簿冊が...

東郷剣道同好会生る 健全スポーツとして再び脚光を浴びた剣道を取上げて村内同好の士並に小野田青年会が昨年友好会を組織して去る四日小野田公民館において練士新名鑑六段(元東郷小教頭)を迎へ同好練達を始め祝賀試合をなし盛況裡に発会式を挙行し、茲に剣道同好会が生れた。なお村内には同好の士が多数来住されると思ひますので斯道発展のため入会される様お願い致します。入会希望の方は本会事務局(役場内)塩月影幸宛御連絡下さい。

編集後記 今年も千支にやると「ひつじ」の年でありました。羊は見るからに心やさしい平和に満ちた動物であり、羊の年がどうか、平和な年でありませう。と祈念してやみませう。迎春に当り村民代表の方々から一年頭所感をいただきました。おかげで新年の初巻が御一読下さり初巻一枚あけてなにかめ...



消防始式風景

國保三年 輝かしい昭和三十年、新春を迎えお喜び申し上げます。